

## 「タンポポ調査・西日本2015」第2回データ解析小委員会+第7回スタッフ会議報告

【日時】 2016年1月17日（日） 午後1時～午後3時40分

【場所】 公益社団法人 大阪自然環境保全協会事務所

【出席者】 木村・伊東・宮田・高島・酒井・神田・加藤（大阪）、鈴木（兵庫）、  
狩山（岡山）、小川（徳島）、末広（香川）、田邊（高知）、井上尚（広島）、  
井上雅（島根）、清末（鳥取） 以上 9府県15名

【司会・記録】 木村（大阪自然環境保全協会）

### 【案件】

#### 第1部：第2回データ解析小委員会

##### （1）最終集約データの報告（小川誠氏より）

###### ① 調査データ数について

- ・現時点で対象の19府県からのデータを集約した結果、70052件となった。このうち、1252件はタンポポ以外や、頭花なし、地点未記載など無効データだったので、有効データ数は68823件となる。前回のタンポポ調査・西日本2010調査の有効データ数は74299件であり、今回はやや減少したが、ほぼ同規模の調査が行われたと言える。なお、各府県で修正すべきデータがあれば、1月24日までにご連絡ください（修正した全データを送付のこと）。これをもって最終データとします。
- ・これら以外に、協力団体のNTT西日本から送られた19府県以外で採集されたデータが、約900件ある。これは分布マップには加えないが、別に府県別に集計して、報告書にも「19府県以外」として掲載する。

###### ② 配布された資料……当日は下記の資料が配布され、小川さんより説明を受けた。

- ・集まったサンプル数（府県別）、府県別種ごとのサンプル数・出現メッシュ数
- ・種のカテゴリーと、各府県からのデータ中の種名の整理一覧表
- ・タンポポの種類ごとの生育環境、生育環境毎のタンポポの割合
- ・タンポポの種類ごとの総苞の形状（5段階）の割合
- ・タンポポの種類ごとの分布地図（3次メッシュ、22種類）
- ・全タンポポに占める外来種の割合を示すメッシュ地図（2010年との比較）

<これらのデータは最終結果ではなく、報告書には各府県でデータを見直されたものを反映させて最終的な図表を作成したものを掲載>

##### （2）雑種タンポポの解析結果の報告（伊東明氏より）

- ・現時点で2014年度分は終了、2015年度分の19府県のうち、13府県の解析が終了。今回は、すべてのサンプルで3倍体雑種と4倍体雑種を識別した。
- ・これらのデータからは、雑種の割合は府県毎に増減が見られたが、前回も雑種率が高かった府県は今回も高く、前回低かった府県は今回も低い傾向があり、全体的には5年前の前回調査とほぼ同じ割合であった。また、セイヨウタンポポの雑種率は56%であるのに対して、アカミタンポポは2%と低かった。詳細は、報告書に掲載。

##### （3）報告書の内容検討

- ・すでに提出されている原稿（170ページ中、77ページ分）について、出席者から説明を受けて、意見交換。二次原稿の執筆に反映。（内容は省略）

## 第2部：第7回スタッフ会議

### (1) 前回会議：第6回スタッフ会議＋第1回データ解析小委員会の報告→詳細は別紙

- ① 日時 2015年11月8日(土) 午後1時～午後4時
- ② 場所 公益社団法人 大阪自然環境保全協会事務所
- ③ 出席者 9府県(三重・滋賀・大阪・兵庫・奈良・岡山・徳島・愛媛・佐賀)、16名
- ④ 第1部：データ解析小委員会—小川氏より主要なデータの解析結果を報告
  - ・この時点で有効データ数：62402点(一部の府県で未提出データあり)
- ⑤ 第2部：スタッフ会議
  - ・各府県調査サンプル数の確認、2015年度のデータ処理について
  - ・今後のデータ処理と解析、報告書・報告チラシの作成、予算、報告会について

### (2) 今後のデータ処理と解析について

- ① データ処理小委員会
  - ・西日本全体の結果については、基礎的なデータの集約を受けて、2回の「データ解析小委員会」を開催。全体の事務局メンバーを中心に、データ解析を進め、報告書を分担執筆。第1回：昨年11月8日、第2回：本日。
  - ・各府県別データについては、独自に解析を進めて下記の日程で報告書原稿を各府県4ページずつ執筆ください。種の同定方法については西日本全体では委員会で決定した基準で進めるが、各府県の集計は独自の方法で行ってもよい。報告書に必要な分布図などについては、小川さんと相談して進める。
    - \*一次原稿締切：2016年1月10日→2次原稿締切：2月1日。
- ② 全体のデータ解析と報告書の執筆分担について
  - ・基本的には5年前の報告書と同様の基礎的な解析を行う。さらに、次のような点に関する解析は前回は十分できていないので、今回の報告書作成に向けての課題となっている。今回の全データが集約できたら、事務局中心に解析を進めて、報告書に反映させたい。
    - 1) 5年前の結果との比較(近畿については10年前との比較も可能)
    - 2) 環境と各種類の分布との関係
    - 3) 在来種2倍体タンポポが多く分布しない地域での外来種の環境指標性について

### (3) 報告書とカラーチラシの作成

- ① 「調査報告書」の作成
  - ・発行部数700部(このうち各府県25部×19=475部)
  - ・本文150ページ：モノクロ(上質紙90K)、30ページ：カラー(コート70K)  
→前回の数社のうち安かった2社に再見積もり→A:405,972円、B:402,242円
  - ・一次原稿締切：2016年1月10日→検討→二次原稿締切：2月1日。
  - ・「調査報告書」の目次案・提出状況→別紙参照
  - \*各府県別報告については、おおまかな書式の統一をするが、自由に執筆。
    - (1)調査への取り組み、(2)結果の概要 (3)おわりに(まとめ)
  - ・最終校正のために、2月27日に集まる。
- ② カラーチラシについて
  - 1) 形式：前回作ったものに準じる。A3判両面カラー印刷(4ページ)
    - ・印刷枚数：4万部、各府県2000部、希望の府県は増刷(追加1枚4円程度?)

- ・印刷見積もり：18万2400円（各府県2000部ずつ送税込）by プリントパック
- 2) 内容：・西日本のタンポポの種類と分布マップなど、調査結果の集約。
  - ・担当・原案作成：今回は小川氏、鈴木氏と相談の上、決定。
- 3) 日程：2月1日：一次原稿締切り→意見交換→2月20日：二次原稿締切り

#### (4) 実行委員会予算について

#### (5) 報告会について

- ①日時 2016年3月20日（日）午後1時30分～4時30分
- ②会場 大阪市立総合生涯学習センター 第1研修室（定員120名）
  - \*大阪駅前第2ビル5階 大阪市北区梅田1-2-2 TEL 06(6345)5000
- ③主催 「タンポポ調査・西日本」実行委員会(代表：布谷 知夫 三重県総合博物館長)
- ④参加費 500円（資料費・「調査報告書」を含む）
- ⑤日程・プログラム
  - 10:00 大阪スタッフ。保全協会集合（必要物品準備、積み込み）
  - 13:10 受付開始（12:50 スタッフ集合、13:00 開錠）
  - 13:30 開会のあいさつ（布谷代表）
  - 13:40 タンポポ調査・西日本2015の調査報告（調査実行委員会事務局）
    - ・調査の経過・調査結果の概要・雑種解析の報告・その他
    - ・終了後、質疑応答・追加報告、その後、約10分間休憩
  - 15:00 講演 「私が見た日本のタンポポ～高山・里山から都心の空地まで～」
    - \*講師 保谷彰彦氏（ほやあきひこ、たんぽぽ研究者・科学ライター）
    - 略歴 東京大学で雑種タンポポの研究、農業環境技術研究所や国立科学博物館で勤務、2015年5月に「わたしのタンポポ研究」（さ・ら・え書房）を出版。
  - 16:00 質疑応答・意見交換・諸連絡→16:30 終了（17:00 までに完全撤収）
  - 17:00～19:00 懇親会を予定。できるだけ事前申込。

#### (6) その他

- ① ホームページについて
  - ・3月20日の調査報告会をアップ。各府県の報告会や展示なども掲載可能。
- ② MLについて
  - ・各府県の報告会や、博物館・植物園などでの展示があれば連絡ください。
- ③ タンポポメールニュース（原稿の宛先：[tampopo@nature.or.jp](mailto:tampopo@nature.or.jp)）
  - ・NO.6を3月に発行する予定。奮って原稿をお寄せください。

#### (7) 今後のスケジュール

<2016年>

- 1月17日 第2回データ解析小委員会(報告書原稿検討)+第7回スタッフ会議
- 2月 1日 「調査報告書」2次原稿締切→編集作業→2月10日：最終原稿締切
- 2月15日 報告書原稿を業者に出稿→2月25日～ 校正→3月15日：報告書完成
- 2月20日 「カラーチラシ」2次原稿→2月末日：最終原稿を出稿→3月15日完成
- 2月27日 第8回スタッフ会議（報告書の最終校正、報告会について、その他）
- 3月20日 調査報告会の開催

## <当面の予定>

### ① 第8回スタッフ会議

- ・日 時：2016年2月27日（土）午後1時～
- ・場 所：公社 大阪自然環境保全協会事務所
- ・内 容：調査報告書の最終校正・カラーチラシの最終原稿確認、報告会について

### ② タンポポ調査2015報告会

- ・日 時：2016年3月20日（日）午後1時半～
- ・場 所：大阪市立総合生涯学習センター 第1研修室
- ・参加費 500円（資料費・「調査報告書」を含む）

\*各府県の報告会・展示会など：決まればMLで案内を流してください。

- ① 奈良県 3月に報告会を開催予定、講師：大阪大学薬学部の先生に来ていただき、森野薬草園のタンポポについてのお話を聞く予定
- ② 徳島県立博物館 3月25日より、タンポポの特別展を開催。このために頭花のアクリル封入標本を作成。終了後は展示物とあわせてレンタル可能。
- ③ 高知県立牧野植物園「すみれ・たんぽぽ展」2月20日（土）～5月29日（日）
  - ・3月26日（土）10:30～12:00「タンポポ調査2015報告会」講師：森田竜義氏
- ④ 大阪府：4月23日（土）に調査報告会（1時半～、於 大阪府環境情報プラザ）
  - ・高槻市立自然博物館（あくあぴあ芥川）：2月28日～「たんぽぽ展」開催、4月10日（日）10時～12時：タンポポ講座（講師：木村）